



# まちの話題



## 好奇心を忘れず プロの道へ

町出身の井川空さん（筑波大学4年）が役場を訪れ、来季からサッカーJ1 コンサドーレ札幌に所属することを報告しました。小野町長は「活躍を期待している」と激励。好奇心を大切にプレーしているという井川さんは、サッカー選手を目指す子どもたちへ向けて「所属しているチームで1番であってもなれないことがあるほどプロの選手は狭き門。目の前の相手に常に勝ち続けてほしい」と話してくれました。



## 気軽に来られる 交流の場が再始動

新型コロナウイルス感染予防対策のために休業していた地域交流の場「ヒーローズ」が、「Hero's」として再開しました。オープンイベントでは運営に協力する地域おこし協力隊の高山菜実さん、曳地裕哉さんによるビンゴ大会が行われ、訪れた人と交流を深めました。高山さんは「Hero'sは町民の皆さんと育てていきたい。ぜひ気軽に来ていただき、やりたいことを教えてください」と話してくれました。





## 1/11 ゴールキーパーの技術をプロから教わりました



ゴールキーパークリニックがサンドームで開催され、管内でゴールキーパーをしている小学生29人が参加しました。講師は町地域おこし協力隊の曳地裕哉さんのほか、北海道十勝スカイアースのゴールキーパーである石川タデオさんと清水嵩<sup>しゅう</sup>さんが務め、午前は基礎練習を行ったほか、午後はフットサル日本代表の関口優志さんとオンライン交流を行いました。



## 1/12 議場に響く美しいフルートの音色



音更町開町120周年を記念するとともに、音更町議会を身近に感じ関心を持ってもらうことを目的に、新春議場コンサートが開催されました。今年度の町文化奨励賞（個人の部）を受賞したフルート奏者の太田京伽<sup>きょうか</sup>さんによる「イメージ」(作曲：ウジェーヌ・ボザ)が披露され、大きな拍手が湧き起こりました。



## 1/15 文化センターには秘密がたくさん



文化センター探検隊が開催され、10人が参加しました。各部屋の設備、大ホールの反射板の撤去作業や舞台装置を見学するなど、今まで見たことのない場所に参加者は興味津々。舞台のせり（舞台の床の一部をくりぬき、そこに昇降装置を付けたもの）の試乗やマイクの音響変化体験など楽しそうに探検していました。



## 1/19 スマホの機能を学びました



社会福祉協議会がスマートフォン初心者の高齢者向けに「みんなで学ぶスマホ講座」を開催し、10人が参加しました。講座は、基礎と応用の2回に分けて行われ、スマートフォンの基本的な操作や表示されているアイコンの内容、アプリの入れ方や削除の仕方、電話帳の機能など便利な使い方のほか、参加者から出た質問に回答しながら進められました。